



2019年度

自治体におけるSNSの活用

近年、SNSを利用する自治体が増えています。情報発信ツールとして多くの自治体が利用している一方、SNSの特性を活かした運用にまでは至っていない自治体が多いのが現状です。

多様化するコミュニケーション手法を積極的に利用していくことが今後ますます必要となる中、SNSの種類やそれぞれの特徴、自治体におけるSNS活用についてどのような課題があるかを認識し、どのように活用すれば住民の満足度の向上につながるかを学びます。

研修のポイント

- ① 講義を通して自治体がSNSを活用する意義やその効果について学ぶ。
- ② 意見交換により、各自治体で抱えているSNS活用の課題について整理する。
- ③ 事例紹介により、SNSの活用によって課題を解決する方策を学ぶ。

開催要領

日程

2019年6月3日(月)～6月5日(水) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村等でSNSの活用に携わる職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

2019年4月16日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】 <https://www.jiam.jp>

2019年
6月
3日(月)

- 11:00 ~ 12:30 ~
**入寮受付・昼食
開講・オリエンテーション**
- 13:00 ~ 15:35
講義 自治体におけるSNSの活用
有限会社ユニバーサルワークス 代表取締役 清家 順氏
基調講演として、TwitterやFacebookなどのSNSを活用する自治体の現状を学び、SNSを活用する意義やその効果についてお話しいただきます。
- 15:50 ~ 17:00
意見交換 有限会社ユニバーサルワークス 代表取締役 清家 順氏
事前アンケートをもとに、SNS運用課題の共有と、積極活用に向けた議論を深めます。
- 17:30 ~
交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

2019年
6月
4日(火)

- 9:25 ~ 10:35
講義 ユーザーの心理から読み解くSNSのトレンドとその可能性
株式会社電通 電通メディアイノベーションラボ 主任研究員 天野 彬氏
SNSユーザーの最新動向を研究している天野氏に、自著『シェアしたがる心理～SNSの情報環境を読み解く7つの視点～』に基づくユーザーの情報行動の変遷やSNSの利用実態についての分析をお話しいただき、自治体が今後どのように活用していけるかを考えます。
- 10:50 ~ 12:00
講義 SNSの種類、特徴と利用時の注意点(マナーとリスク)
ホームページコンサルタント永友事務所 代表 永友 一郎氏
SNSトラブルや「炎上」は(1)不適切投稿(コンプライアンス違反)(2)投稿自体の不備、不適切表現(3)市民と接する現場でのコミュニケーション不足が原因です。それらのリスクを回避するための心構えと方法について整理し、「何に気をつければよいのか」を学びます。
- 13:00 ~ 16:00
事例紹介
「[ちばレポ]による協働のまちづくり」
千葉市市民局市民自治推進部広報広聴課上席 吉原 睦氏
「LINE相談に見る効果と課題」
大津市市民部文化・青少年課いじめ対策推進室
「#和光市災害～ツイッターを活用した災害対応」
和光市危機管理室室長補佐 渡邊 宗臣氏
「動画広報(YouTubeの活用)とまとめ」
株式会社情報文化総合研究所代表取締役 佐藤 佳弘氏
ファシリテーター:株式会社情報文化総合研究所代表取締役 佐藤 佳弘氏
SNSを活用している自治体の中から、特徴的な活用について実践事例を紹介いただきます。
- 16:15 ~ 17:15
演習導入 (グループワーク)
株式会社情報文化総合研究所代表取締役 佐藤 佳弘氏
SNSはすでに自治体業務の様々な分野で活用されています。AI、RPA、IoTとの連携により、その活用分野はさらに広がりとつあります。講義で学んだSNSの特性や留意点を踏まえて、グループワークにより自治体業務での新しい活用分野を探ります。
- 17:15 ~
課外演習

2019年
6月
5日(水)

- 9:25 ~ 12:00
演習 (グループワーク、発表、講評)
株式会社情報文化総合研究所代表取締役 佐藤 佳弘氏
演習成果を受講者間で共有し、講師から講評をいただきます。今後のSNSの活用について、さらに考えを深めます。
- 12:00 ~ 12:30
ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。